

自治協だより

令和4年2月号

広田地区自治協議会



<https://hiroda.net/>
← (QRコード)

佐世保市が「まん延防止等重点措置区域」に指定されました。期間は1月21日から2月13日までです。県の感染段階はレベル2-IIですが、佐世保市レベル3相当の状況です。新規感染者数と療養者数に限ると、レベル4相当(非常事態)の状況にあります。

住民自治組織が主催する会議や行事等の実施に関しては更なる慎重な判断が求められます。

市の1月の班回覧も中止となります。したがって自治協の回覧も中止とします。

●マスクの着用、手指消毒、密を避ける、定期的な換気など基本的な感染防止対策の徹底をお願いいたします。

長崎県知事選挙

2月3日(木)告示、2月20日(日)投開票の日程で、長崎県知事選挙が行われます。

私たちが住んでいる長崎県の知事を選出する大事な選挙です。

新型コロナウイルス感染症対策を行い、投票いただきますようお願いいたします。

《 広田オンラインステージ 》

お待たせいたしました。著作権の確認や編集作業を終え、「広田地区自治協議会ホームページ」に掲載いたしました。ホームページをぜひご覧ください。

ご出演いただきました皆様及び撮影、著作権の承認、編集等にご協力の皆様に感謝申し上げます。ご出演いただきました皆様です。



広田民謡教室



太極拳(きずな)



詩吟岳陽会・小森川教場



ウクレレファンクラブ



広田児童センター

《 市長要望(河川関係)の結果について 》

令和3年11月29日の市長要望について、県北振興局河川課より、4件の要望の内2件について連絡がありましたので報告します。残りの2件(小森川、金田川の立木伐採雑草の除去、中原町内水路の浸水対策)については検討中とのことです。

1.小森川護岸未整備個所の調査・対策

潮入橋 橋台上流左岸側袖石積付近の河川護岸に関しては、経緯を調査中であり、調査完了後、対応を含め連絡します。

2.金田川管理用道路の転落防止

碧水橋より上流左岸の河川管理用道路のコンクリート舗装の、歩行面と斜面の見分けがつきにくく、転落等の事故防止に関しては、転落防止柵の設置は出来ないが、歩行面と斜面の区別がつくように路面標示等で今年度中に対応する。

《 鬼火だき 》

恒例の鬼火だきが、1月7日に開催されました。

ぜんざい会は残念ながらできませんでしたが、約200名の方々に見守られ、年男、年女により火入れが行われました。青空の下、大きな炎と竹のはじける音で鬼を追い払い、無病息災を祈願いたしました。年末年始に皆様にご覧いただきました、新年の誓いやお願いの木札も焼き上げ、天高くお届けいたしました。



《 節分の豆知識 》

今年の節分は2月3日、恵方は「北北西やや北」となります。

去年は37年ぶりに2月2日が節分でした。

節分とは、「鬼を追い払って新年を迎える、立春の前日の行事」です。

立春の前日ですが、立春の日付は年により異なるため2月3日とは限りません。

二十四節気において立春は新年の始まりで、節分は大みそかの日で、江戸時代までは一年の締めくくりの日でした。

現在は、国立天文台が「太陽黄経315度になった瞬間が属する日＝立春」と定めています。

節分に豆をまくのは諸説ありますが、以下がよく挙げられています。

- ・豆は「魔を滅する＝マメ」に通じ、語呂がいいから
- ・中国の医書「神農本草経」に、「豆は鬼毒を消して痛みを止める」とあるため
- ・五穀(米、麦、アワ、キビ、豆)の中では一番、投げつけると痛いから

もともと日本には、散供(さんぐ)という、穀物をばらまくことでお祓いやお清めをする考えがありました。神社などで散米(さんまい)をする光景は今でも見かけます。

豆まきには「鬼を打ち払う」意味と、「豆を投げ与えて恵み、静まってもらう」という、2つの意味が込められていると言われています。五穀には霊力があり、まいた場所は清められ、聖域になる…という考えです。だから、「福は内」では室内にも向かって投げるし、拾って食べもします。